

花卉栽培は技術も大事だけれど、デザインやニーズなどにあわせ  
いかに愛情をかけるかがポイント



出荷までに種子から育てると1年かかります。1鉢の販売単価は3800円(小売価格)位。現在もブームが続いているので、定番商品になっていて、一番多く栽培しています。マルヨシグリーンのモンステラは品質が良いと定評があります。

#### 【活動紹介】

渡辺さんは家業を父親から引き継いで7年目。高校を卒業してから、市場で研修をしていた時、生産者とお客様である花屋さんの両方の話が聞けたのが良い経験になっているそうです。

全体の仕立てや植え方、ラベルのデザインや、営業能力など、あらゆる要素が求められる営業とデザインを担当。お客様のニーズは時とともに変化しているので、流行をいかに取り込むかが重要です。販売は市場経由で行っています。

#### 【栽培主力品種：モンステラ（サトイモ科）】

南アメリカ原産。5年~10年前から、サーファーやインテリアのモチーフとして人気が高く、1960年代（mid century modern）のテイストがリバイバルしてブームに。どんな家具にもあう角がない丸い葉が受けています。日の当たり方で特長である葉の切れ目ができるのですが、急いで栽培すると、切れ込みがはりにくいなどのノウハウが必要です。また、モンステラは渡辺農園が最初に栽培技術を確立しました。渡辺さんのお父さんは数々のコンクールで受賞をしていて、高い栽培技術を持っています。

#### 【EM導入のきっかけ】

環境にいいので導入。今ではほとんど農薬を使わずに、コストも削減して栽培しています。エコだから売れるというわけではなく、腐敗をさせないことが一番重要。野菜などと違って、鉢物は見た目がすべてなので、EMの効果はわかりにくいのですが、店頭での日持ちがいいので、お客様からの信用につながっています。

#### 【EMの利用】

灌水時にEM活性液を混入して散布。ストチュウ（※）も作成して、微量要素と一緒に散布。

（※）酢と焼酎を加えてつくる病害虫対策用。EMを加えて作るとさらに良いものが出来ます。



鉢物は培養土が重要なポイント。



EM販売店の山本屋（田原市野田町）では、花卉農家が集まって勉強会を開催。土づくりへのEMの活用について、熱心に質疑応答がなされました。

#### 事業主体

マルヨシグリーン 営業・デザイン 渡辺瞬

- ・農業花卉栽培 鉢物 ・圃場：1500坪（ハウス4棟）
- 愛知県田原市高松町新井 46-2 FAX 0531-45-3873